

街フォトスラップ

みんなのイマをパシャ!!

イベント
鹿屋の街が熱気と迫力につつまれる
「夏の風物詩」かのや夏祭り」



8月6日・7日の2日間、「かのや夏祭り」が行われ、市内外から約83,000人が訪れました。

6日の本祭では、八坂神社での出御祭に引き続き、プロ自転車チーム「C.E.L.ブルー鹿屋」のメンバーが市街地を激走。観客は、自転車競技選手が街中を全力疾走する珍しさとスピードに見入っていました。

その後、総勢40連・約3,000人が参加して行われた総踊りでは、伝統的な踊りや現代風にアレンジしたダンスなど、様々なパフォーマンスが行われ、会場は大いに盛り上がりました。

また7日に古江港で行われた納涼花火大会では、レーザー光線と音楽と花火のコーラレーションや大隅半島最大の2尺玉の打ち上げなど、約8,000発の花火が打ち上げられ、観客は夜空を彩る鮮やかな光に魅了されていました。



「美里あいら」で夏祭りを楽しむ



8月7日、吾平町商店街で、「美里あいら夏祭り」が開催されました。

商店街を元気良く練り歩くお神輿行列には、沿道から声援とともに大量の水が掛けられ、観客の笑いを誘っていました。

また、月見橋上流では、約3,000発の花火大会が行われ、観客は始良川の川面に映る美しい花火に歓声を上げながら、吾平の夏の風物詩を楽しんでいました。

平和へのメッセージを発信



8月5日、リナシティかのやで「かのや未来創造プログラム」が開催されました。これは、世界平和を願う児童・生徒の平和へのメッセージを鹿屋から発信し、平和や人権について考える機会にしようとして行われているもの。当日は、最優秀賞者3人が作品を朗読したほか、戦争体験談や落語家の桂竹丸さんによる平和講演が行われ、参加者は真剣な表情で聞き入っていました。

霧島ヶ丘公園で夏を楽しむ



8月14日・15日の2日間、霧島ヶ丘公園で「ひまわり納涼祭」が行われました。

14日には、「50mのそうめん流し」や「フラダンスステージ」などが行われ、強い日差しの中、家族連れなどが涼を感じるイベントを楽しんでいました。

また15日には、来園者が園内に咲いた約20,000本のひまわりを鑑賞したほか、切り花体験を楽しみました。

自転車で戦跡を巡る



8月11日、「かのやくる輪サイクリング」が行われ、市内の小学生約30人が参加しました。これは、サイクリングをしながら戦跡を巡り、市内で実際に起きた出来事を知ってもらおうと行われたもの。参加者は、田崎の掩体壕や野里国民学校跡など7か所、約11kmのコースを、平和学習ガイドの案内を聞きながら真夏の炎天下にも負けずに巡っていました。

来訪

研究の成果を全国で発表



7月29日、鹿屋女子高校家庭クラブの皆さんが市役所を訪問しました。これは、市内小中学校の給食献立作りをテーマとした研究発表が県大会で最優秀賞を獲得し、全国大会に出場することが行われたものです。

男子ソフトボールで全国大会へ



8月4日、7月に行われた「第2回県中学校クラブ大会」で優勝し、全国大会への出場を決めた「A.L.L.肝属中学男子ソフトボール」の選手が、監督、コーチら関係者とともに市役所を訪問しました。

女子ソフトボールで全国大会へ



8月4日、7月に行われた「第4回県中学校クラブ大会」で優勝し、全国大会への出場を決めた「大隅レッドエンジェルス」の選手が、監督ら関係者とともに市役所を訪問しました。

2年ぶりの全国大会出場



8月4日、7月に行われた「第26回全日本ドッジボール選手権鹿屋大会」で優勝し、2年ぶりの全国大会出場を決めた西原台小学校「台小アタッカーズ」の選手が、監督ら関係者とともに市役所を訪問しました。

小学生柔道で全国大会へ



8月9日、6月に行われた「全国小学生柔道大会県予選」で優勝し、全国大会への出場を決めた光武館柔道場の高目汐莉さん(西原小学校6年)が、監督や両親とともに市役所を訪問しました。

60歳代バレーで全国大会へ



7月29日、6月に行われた県予選で優勝し、11月に静岡県で行われる全国大会に出場する、ママさんバレーボールの60歳代チーム「串良クラブ」の選手が関係者とともに市役所を訪問しました。